

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 気仙沼市階上小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒988-0223

E-mail : hasi-12@almond.ocn.ne.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 109 名 女子 107 名 合計 216 名
児童・生徒の年齢 6 歳～12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 実践の概要

本校では、気仙沼市のスローフード都市宣言をもとに、2002年に「階上小学校スローフード宣言」をした。それ以来、1～6年生までが「食」についての課題を見つけ、地域と関わりながら系統的に学習している。地域の「食」について学んでいく中で、自分自身や地域の将来のあるべき姿を提言する力を育てたいと考えている。

【1・2年生】

地域の特産である茶豆の種まきや収穫、及び生長観察を行い、自分たちと地域や作物との関わりを学ぶと共に、生産者の方々との交流を図る。

【3年生】

地域の「やじの川」に着目し、生態・水質・農業水路等の環境を調査。川の役割と農作物の関係を学ぶ。また、「名人発見！ぼくらの階上」という単元においては、地域で農業に従事する方々から「地域」と「食」の関わりを学ぶ。

【4年生】

学校近くの水田での体験・観察活動。環境と主食としての役割を考える。米作りの課題を設定し、稲の生長や流通、暮らしとの関わりなどについて追究活動を行う。

【5年生】

地域の水産業に着目し、産業と暮らしや地元食材と環境のつながり等を課題にしての追究活動を行う。また、ワカメの種付けや収穫等の体験活動も行い、地域の基幹産業である水産業への認識を深める。

【6年生】

「スローフードを知ろう」では気仙沼のスローフードを学び、学習旅行で岩手県盛岡地方のスローフードと比較・体験学習をする。「味の方舟」では6年間の学習から、気仙沼の食の魅力を未来に伝える取り組みを考え、具体的な実践として提言する。

(2) 今年度、特に工夫・改善したこと

5年生の単元「『豊かな海、気仙沼』～見つめよう、考えよう、気仙沼の水産業」では、震災を踏まえて以下のような視点を新たに設け、児童自身が設定した課題に基づいた複線型の追究学習を行った。

- ・ 震災前の豊かな水産資源や働く人々の生活、豊かな自然環境や他地域との結びつき
- ・ 震災後の人々の取り組み
- ・ 海に対する人々の思いや考え
- ・ 防災や減災への意識

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）